

ガラスコーティング ヘルメット施工の案内

① 前準備

外せるパーツを
外します

既販品の場合、
専用の洗剤を使って
汚れを落とします。



④ コート剤を塗る

気温・湿度に応じて
適切に硬化していく
溶剤を選び、
素早く丁寧に塗布して
いきます。



② マスキング

ヘルメットの形状や
お客様のご要望により
コーティングする所と
しない所を決めて
マスキングしていきます

(撮影用に水玉の
マスキングテープを
使用しました)



⑤ コート剤を伸ばす

コート剤の塗膜を均一に
するために
硬化してしまう前に
手早く丁寧に専用の
クロスで伸ばします。



③ 下地処理

専用のクリーナーで
脱脂、及び磨きを
行います。

ヘルメットの場合、
塗装が柔らかい為、
ポリッシュ(バフ掛け)は
行わず、時間はかかり
ますが、手作業で丁寧に仕上げます。



⑥ 完成

明るい場所で細部まで
最終確認して、
硬化を待つて完成です。
(1週間～10日程度)



- ・形状について
フルフェイスから半キャップまでどんな形状でも承ります。
- ・シールドについて
シールドにもコーティングすることは可能です。
ですが、いくつか注意点がございまして、その説明を聞いていただいた上で
シールドにコーティングするかどうかを決めて頂ければ幸いです。
その場合でも、お値段は一緒です。(詳しくはお問い合わせください)
- ・既販品について
コート剤を塗布する前に丁寧に下地処理します、またガラスコートを持つ輝きも加わり、
施工後、驚くほど輝きは増しますが、傷や汚れが完全に消えるわけではありません。
ヘルメットへのコーティングの場合、新品でも既販品でも、お値段は一緒です。